



御茶業発展と振興のために 前崎茶を全国にPR

7代目となる御前崎茶娘の委嘱式が4月2日、原子力広報研修センターで執り行われました。茶娘は市内在住者や在勤、在学の女性9人に委嘱され、任期の2年間御前崎茶をPRします。今回、若者にも御前崎茶の魅力を知ってもらおうと中高生4人が選ばれ、市茶業振興協議会の増田剛巳代表幹事は「御前崎茶の魅力を幅広い世代にPRしてほしい」と協力を呼び掛けました。



地域の安全安心を支える 交通事故ゼロを目指して

平成28年度市交通指導隊総会が4月4日、原子力広報研修センターで開催されました。本年度は、新たに24人が入隊し、狩野龍一新隊長を筆頭に地域の安全を守ります。

総会では、石原前市長が「皆さんの協力を得て、交通事故ゼロを目指したい」とあいさつしました。総会後は、街頭交通安全指導の基本や誘導灯の使い方などを学びました。

理日本を飛び出し世界で活躍 容技術、世界大会で金！

理容技術を競う世界大会「OMC World Cup 2016」へ出場し、団体戦で金メダルを獲得した小杉健太さん(東町)が4月6日、市役所を訪れ、喜びを報告しました。小杉さんは「世界大会で優勝できたのはうれしい。次回大会では個人戦でも優勝を目指したい」と笑顔で話しました。石原前市長は「今後は今まで培った素晴らしい技術を引き継ぎ、頑張ってください」と激励しました。



住3期12年務めた石原前市長退任 住民満足度1位を託す

石原前市長の退任式が4月15日、原子力広報研修センターで行われました。市政を振り返った石原前市長は「いろいろあった12年だったが、職員の協力で乗り越えられた。今後は市民、職員オール御前崎で、住んでよかったと思えるようなまちにして、住民満足度1位を目指してほしい。一市民として協力したい」と話しました。式後、大勢の職員に拍手で見送られ、笑顔で市役所を後にしました。